


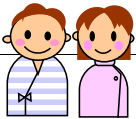

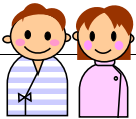






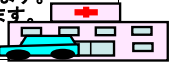


入院診療計画書(子宮内容除去術)

ID番号 @PATIENTID 氏名 @PATIENTNAME 様 @PATIENTWARD 病棟 @PATIENTROOM 号室
 病名 (他に考える病名) 症状
 担当医師 @USERNAME 印 担当看護師 担当薬剤師 @SYSDATE

月日	/	
経過	処置前	処置後～
目標		注意点がわかり退院できる。
検査	医師の指示に基づき、採血・超音波検査などを行います。 	退院前医師の診察があります。必要時、採血を行います。 問題が無ければ退院となります。
治療	看護師と一緒に処置室に移動し、麻酔をして処置が始まります。 	
処置	必要時、子宮の入り口を広げる処置を行います。	わからないことがあれば、 看護師にご相談ください。 
観察	入院後、検温、検脈、血圧測定を行います。 処置中は心電図モニター、酸素をつけます。 	
注射	病衣に着替えて頂き、点滴をします。	退院が決まれば点滴を終了します。
内服	薬剤師と看護師が内服中のお薬を確認します。 	夕食後より抗生剤の内服が始まります。 
食事	 処置終了まで食事も水分もとれません。 	処置終了2時間後より水分・食事が可能になります。 
行動	処置前は活動に制限はありません。 点滴に注意して行動してください。	処置が終わったら看護師と一緒に病室に戻ります。 麻酔が完全に切れるまでは看護師が移動のお手伝いをします。 お腹が痛い時や気分が悪い時は教えてください。お薬を使います。
説明	 病棟での日常生活をご案内します。 処置の前に手術同意書の確認をします。	医師・看護師より退院後の生活についての説明があります。 退院時には予約票・退院証明書・退院処方箋が渡されます。 退院時にはリストバンドを外します。 

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
 注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

特別な栄養管理の必要性	有	無
-------------	---	---

上記内容について説明を受け同意いたしました。

◆退院後の注意点

- ・ 退院後よりシャワー浴ができます。
- ・ 入浴は次回外来受診の時に確認してください。
- ・ 外陰部はいつも清潔にしておきましょう。
- ・ 性生活の再開は主治医の許可が必要です。
次回外来の時に確認してください。

◆以下のような事があれば我慢せず、 外来または病棟にお電話ください。

- ・ 性器からの出血が増える。
- ・ お腹の痛みが続く、または強くなる。
- ・ 38度以上の熱が続く。

みらい棟4階東病棟：024-547-1629
 婦人科外来：024-547-1226



福島県立医科大学附属病院 バス承認番号 (No.) 承認月日 (年 月 日)

署名： 続柄：